

LPガスCP速報(2023年5月積)

1. 5積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン **555** ドル (前月比± 0ドル)
ブタン **555** ドル (前月比+ 10ドル)

① LPガススポット市況等

LPガス市場をみると、OPECプラスの減産で原油市況が急騰したが、不需要期に向かう中、産ガス国の供給は潤沢、市況は堅調な推移となった。サプライズ減産の影響が懸念されたが、クウェート、カタールなどからスポット販売があり、影響は軽微のもよう。一方、パナマ滞船で5月前半着カーゴが手薄に、極東CFR市況は、原油市況の急騰もあり、第2週のプロパン590 ドル 、ブタン590 ドル まで上げている。インド需要は停滞しているが、中国PDH向け(5月着)が複数成約、市況を下支えしている。

米国市場をみると、輸出が好調、需要も堅調で、全米プロパン在庫は減少が続いている。ただ、在庫水準は超低水準の前年同期比150%、32週連続で前年同期を上回り、5年平均レンジを上抜けた。モンベルビュープロパンスポット価格は反発。原油市況の急騰で一時438 ドル まで上げたが、中東市場の軟化もあり、高水準在庫を受けて月間平均は前月比10 ドル 上げの424 ドル / ト どころ、前年同期比では250 ドル どころの下落(グラフ①参照)、となっている。

フレート市況は、前月の乱高下から堅調に推移した。中東産ガス国のアクセプタンスが出揃った第3週には船舶余剰感がなく強含みで推移。パナマ運河の滞船日数は4月上旬には2週間も常態化していたが、7~10日程度に落ち着いてきた。米国積みと極東・欧州持ち届け価格の格差が拡大、傭船サイドの船舶確保でタイト感から上昇、中旬には採算悪化で様子見となっていたが、船主の強気姿勢で市況は強含み。

ナフサ市況はほぼ横ばい、月間平均は前月比1.8 ドル 続落の678 ドル どころ。原油市況は上昇したが、中国はじめ石化需要の回復が本格化するのかどうか注視が必要。

バンカーオイルをみると、シンガポールIFO380は月間平均で前月比50 ドル 続伸の487 ドル となった。一方、LSMGO(低硫黄マリンガスオイル)は同15 ドル の続落で748 ドル どころ、ガスオイル市場は低調でC重油との格差も260 ドル どころに縮小した。

5月CPは前年同月比プロパン295 ドル 、ブタン305 ドル それぞれ下落。原油(アラビアン・ライト)熱量等価換算(下記参照)では、前月に比べプロパン6ポイント、ブタン4ポイント下落、前年同月比ではプロパン18、ブタン19ポイントそれぞれ低い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	70	80	80		
CP先物指標:P	560	570	560		
CP先物指標:B	550	560	555		

② 原油市況等

4月の原油市場は、OPECプラスのサプライズ減産発表により急騰して始まった。5月から今年末までロシア、サウジの自主減産を加えると165万b/dに達し、従来の減産と合わせると365万b/d、世界需要の3.7%になる。第2週には、年初来高値を更新(昨年11月中旬の水準)WTIは83.26 ドル まで上昇した。一方、米経済指標が軟調、インフレ指標は終息の兆しがみえず、下旬にはファストリパブリックバンクの株価急落で金融危機懸念が再燃、米株価の下落で金融市場はリスク回避に動き、商品市場も急落となった。石油市場を巡るファンダメンタルズは、中国需要回復、OPECプラスの減産で需給タイト化が見込まれるが、景気後退懸念が燻ぶりマーケットは方向感を失っている。商品先物市場はよりマクロ経済・金融市場の影響を受けやすくなっている。ファンド筋の買越残は2016年以来の低水準、リスク回避でポジションが縮小され、流動性が低いためボラティリティを高める要因となっている。

○4月積みアラビアン・ライト(4月1~28日までの想定)は86.25 ドル (前月比+5.76 ドル)

熱量等価AL100% プロパン707.16 $\text{ドル}/\text{ト}$ ブタン697.46 $\text{ドル}/\text{ト}$

AL比 プロパン78.48% ブタン79.57%

*上記ALはE I N推計、確定値は後日Webサイトでご確認ください。

2. 2023年5月LPガス仕切（CP・MBコスト変動分）への影響

適用為替	TTS	P円建CFR	B円建CFR	P前月比	B前月比
4月月間	134.40	91,500	96,700	-10,900	-15,600

* TTS平均等について、各社の適用為替レートが4月仕切改定から月間平均に統一された。

CPは前月・当月50%案分。プロパンのMB合成の比率はCP70%、MB30%で算定。

CFRコストは中東・北米フレートを含むCFRコストを表示。

なお、上記MBは4月28日までの価格を基にEINで試算（424ドル/トン）したもので、メーカー各社の最終確定値とは異なる。また、各社の仕切はフレート分、バンカーサーチャージ等の改定やフォーミュラ見直しもなされるため、仕切等の詳細はWebサイトを参照。

①米国プロパンスポット価格推移

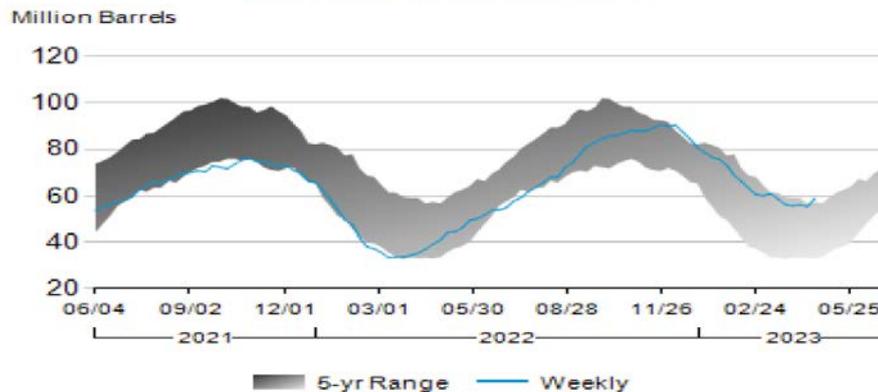
Mont Belvieu, TX Propane Spot Price FOB

DOWNLOAD



②米プロパン在庫推移

U.S. Propane/Propylene Stocks



③米プロパン輸出量推移

4-Week Avg U.S. Exports of Propane and Propylene

DOWNLOAD

